

建築設備展2013

「最新設備を知って、みんなで今を考えよう」

建築設備展2013実行委員長 泉 満

建築設備展2013は「最新設備を知って、みんなで今を考えよう」をテーマに、昨年11月8日(金)・9日(土)にサンポート高松で開催されました。(8年連続、通算9回目)

多くの企業、法人のご協力で多様なイベントも企画実行され、展示会を盛り上げて頂きました事を感謝申し上げます。

今回より、「カーボンオフセット(Carbon Off Set)」を取り入れ、会場で利用するエネルギーをはじめ、来場者の交通機関等の利用や展示物の搬入、搬出、スタッフの移動等により排出されたCO₂を、地元企業が創作したCO₂削減権(国内クレジット)を活用して、CO₂排出量を『ゼロ』にする環境配慮型イベントと致しました。



11月8日(金)、9時半よりオープニングセレモニーが行われ、四国経済産業局 地域経済部次長 林 克寛様、香川県総務部営繕課 課長 尾崎 真悟様、高松市都市整備局次長 金本 一成様よりご挨拶を頂いた後、10時のテープカットで建築設備展2013がオープン致しました。



今回も賛助会の皆様の御協力で最新設備、省エネルギー等に関する機器の展示、講演会、体験教室が行われました。

サンポート高松での開催も今回で3回目となり、天候にも恵まれ、盛大に開催することが出来ました。

初日8日(金)は、例年同様に業界向けのセミナー、技術講習会が行われました。



夕方には、かがわ源平紅白キャラバン隊のライブもありました。

翌9日(土)は9時30分からの絵画ポスターコンクールの表彰式を皮切りに多種多彩なイベントが行われました。

その中の幾つかのイベントを紹介します。

1. 絵画ポスターコンクール作品展示

今回も例年に負けず劣らずのたくさんの力作がそろいました。

受賞者は、来年はもっといい賞を、今年残念だった人は入賞をと、子供たちの目標になって頂ければ幸いに思います。



2. きみともキャンディライブ

すっかり恒例になった感の、香川のご当地アイドルきみともキャンディに妹分のCoCoデコルを加えてのミニライブに、子供たちから大人まで熱狂的なファンもいて、おおいに盛り上がったステージになりました。



3. 石のステージ

さぬきママプラスの演奏や、スノーレパード、黒松的のライブで、石のステージはすてきな音色に包まれました。



4. カンバッジ作り

毎年四国ガスブースで行っているカンバッジ作りは、根強い人気があります。

みんなの好きなキャラクターや、写真をバッジにして楽しんでいました。



5. SPOT (ジャグリング)

香川高専詫間キャンパスの学生によるジャグリング等のパフォーマンスショーを行い、終了後は子供たちと共にジャグリング体験教室を楽しみました。



6. 地震体験車、AED

高松市消防局の皆様にご協力を頂き、震度6、7の体験が出来ました。

AEDの体験教室では、緊急時の対策における、AEDの使い方の講習を行いました。

来場者の多くの方々が興味を持ったコーナーでした。



7. 体験教室

子供料理教室では、焼きたての動物パンを作り、「ソーラーカーを作ろう」ではその場で作って走らせていました。LED行灯工作教室では、少し難しそうでしたが、出来上がったら円錐型のかわいい行灯が完成していました。「けんちくやさんのタイルアート」では、たくさんの親子がタイルを使ったデザインプレート作りを楽しんでいました。



その他にもスタンプラリー、似顔絵コーナー、讃岐ご当地B級グルメ等大盛況のうちに2日間の幕を閉じました。

二日間の入場者数は、初日824人、二日目3,258人、合計4,082人でした。

こうして9回目の建築設備展も無事事故もなく終わることが出来ました。毎年終わった後は反省の日々ですが、8年連続して開催出来たことは、賛助会員様をはじめ関係各位の皆様の御助力の賜物と感謝しております。

本年の建築設備展2014は「省エネ！創エネ！蓄エネ！最新設備で明るい未来！」をテーマに、11月14日(金)、15日(土)にサンポート高松にて開催いたします。

皆様のご来場をお待ちしております。